

ツムグにひとミライ



Daiwa Spinning

環境報告書 2026

環境報告対象期間：2025/4/1～2026/3/31

大和紡績株式会社

目次

トップメッセージ	3
理念体系	4
企業行動憲章	5
コーポレートガバナンス	6
環境方針	7
SDGsへの取り組み	8
会社概要	9
国内拠点	10,11
環境配慮商品	12,13
事業活動における物質フロー	14
環境保全活動	15,16,17
安全衛生活動	18
従業員の教育	19
社会貢献活動	20

トップメッセージ

環境問題の深刻化は世界的に顕在化しており、気候変動への対応は企業経営における重要課題の一つとなっています。世界気象機関(WMO)の報告においても、近年の気温上昇は観測史上最高水準で推移していることが示されており、その影響は長期にわたり社会・経済へ重大な影響を及ぼすことが懸念されています。

当社はこうした環境変化を、事業を取り巻く重要なリスクであると同時に、新たな価値創出の機会と捉え、ESGを重要な経営課題として位置づけて取り組みを推進しております。

当社は、経営理念である「人と地球にやさしい」を根幹に据え、「働く人の基盤整備」「事業所における安全衛生と環境保全」「社会規範の遵守」「地域社会への貢献」など17項目の重要課題を特定し、事業活動と一体となった施策を着実に展開しております。

研究開発の中核拠点である播磨研究所においては、リサイクル原料の高度利用や、植物由来原料を用いたバイオマス繊維、生分解性を有する繊維など、環境負荷低減と資源循環に資する製品開発に積極的に取り組んでおります。これらの取り組みは、持続可能な社会の実現への貢献にとどまらず、当社の競争力を支える重要な基盤となっています。

また、生産現場においても、生産性向上と環境負荷低減の両立を図るべく、「省エネルギー技術の導入」「脱炭素エネルギーへの転換」「廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進」などの取り組みを進めております。これにより、事業活動全体を通じた環境負荷の低減と資源効率の向上を図り、持続可能な事業運営の高度化に努めております。

大和紡績グループは、社会から信頼される企業として、環境・社会課題の解決と企業成長の両立を実現する経営を推進し、「人と地球にやさしい」社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役 野間 靖雅

理念体系

社訓

和ヲ以テ貴シト為ス

行動規範

- ・ 真実と公正を認識の基準とする。
- ・ 自己改革と自己責任を思考の原点とする。
- ・ 迅速と完結を行動の基本とする。

企業行動憲章

大和紡績グループは、国内外において関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守し、憲章に掲げた10原則に基づき、持続可能な社会の発展に向け、高い倫理観をもって社会的責任を果たします。

経営理念

- ・ 私たちは、未来を見据えた創造力と構想力をもって、次代が求める信頼されるモノづくりに挑戦し続けます。
- ・ 私たちは、繊維の可能性を追求した独自の開発技術を基軸に、新たな価値を創造し、企業としての成長を目指します。
- ・ 私たちは、環境・社会・企業統治の視点を重視する事業運営に努め、人と地球にやさしい持続可能な社会の発展に貢献します。

タグライン

ツムグにひとミライ

企業行動憲章

大和紡績グループは、国内外において関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守し、次の10原則に基づき、持続可能な社会の発展に向け、高い倫理観をもって社会的責任を果たします。

企業行動憲章10原則	ESG軸	SDGs軸
1. 持続可能な経済成長と社会的課題の解決 改革と挑戦により社会に有用で良質で安全な商品・サービスを開発・提供し、持続可能な経済成長と社会的課題の解決に貢献します。	S	
2. 公正な事業慣行 法令・倫理・慣行などの社会規範を遵守し、公正で透明性のある自由な競争ならびに適正な取引を確保・実行します。	G	
3. 公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話 企業情報を適時適切に開示し、社会とのコミュニケーションを通して良好な関係を構築します。	G	
4. 人権の尊重 全ての人々の多様性・人格・個性などの人権を尊重します。	S	
5. 消費者・顧客との信頼関係 消費者・顧客に対して、商品・サービスに関する適切な情報を提供し、誠実な対応を心掛け、満足と信頼を獲得します。	S	
6. 働き方の改革、職場環境の充実 従業員のキャリア形成や能力開発に努めるとともに、安全で働きやすい職場環境を整備します。	S	
7. 環境問題への取り組み 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、地球環境に十分配慮した商品の開発や事業活動に主体的に取り組みます。	E	
8. 社会参画と発展への貢献 「良き企業市民」として社会貢献活動に努め、従業員の自発的な社会参画を支援します。	S	
9. 危機管理の徹底 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力の行動やテロ・サイバー攻撃・自然災害等に備え、組織的な危機管理を徹底します。	G	
10. 経営トップの役割と本憲章の徹底 経営トップは、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識し、実効あるガバナンスを構築して社内・グループ企業に周知徹底を図ります。本憲章に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題解決・原因究明にあたり、迅速かつ確かな情報の公表と再発防止策の徹底に努めます。	G	




環境方針

我々は、「人にやさしく、地球にやさしい」企業活動により、健康で文化的な生活に不可欠な、地球環境の保全に努めます。

1. 健全な環境を維持するため、環境負荷の低減、環境汚染予防及び環境保護を目的とした活動を継続的に取り組みます。
 2. 環境に関連する法規制及び協定を遵守し、環境保全活動に取り組みます。
 3. 環境保全活動において次の項目についての改善を特に推進します。
 - (1) エネルギーの節減
 - (2) 資源の有効活用
 - (3) 有害な物質の環境への排出を削減する。
 - ※ (4) 我々の定める有害な化学物質が製品に入らないようにする。
 - (5) 環境に優しい開発品の提案に努める。
 4. 効果的な環境保全活動の推進に向けて、環境目標を定め、環境保全活動の実現を図るために管理します。
 5. 本環境方針を実効・維持するために、全従業員に対して周知を図り、また、一般にも公開しその達成に努めます。
- ※ (4) : 化審法や毒劇法など、各種法令に準拠した化学物質の管理を前提としています。

SDGs への取り組み

我々はモノづくりに取り組むメーカーとしての責任を果たすため、CO₂排出量削減を中心に、エコロジー素材の開発や労働環境の醸成、従業員教育の充実、ガバナンスの強化など社会課題に向合った活動を通じ持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

社会課題		重要課題	活動項目	SDGsとの関連	
E (環境)	1.地球環境保護の推進	①環境負荷の低減	・CO ₂ 排出量の削減 ・リサイクルの促進 ・資源の有効活用 ・PRTR特定化学物質の削減 ・輸送効率の向上		
		②環境配慮商品の開発	・エコロジー素材の開発		
		③3Rの推進	・産業廃棄物の削減		
		④環境マネジメント	・ISO14001の運用と監査の実施		
S (社会)	2.持続可能な社会への貢献	⑤持続可能商品の提供	・社会課題解決型の販売促進		
		⑥品質と安全	・ISO9001の運用と監査の実施		
		⑦サプライチェーン管理	・取引先のESG要請状況の確認 ・バイオマス、生分解等の持続可能性を有する原料の調達		
	3.労働環境の醸成と人材育成	⑧労働安全衛生	・安全衛生活動、防災訓練		
		⑨有給休暇取得の推進	・労務管理の向上		
		⑩従業員の健康維持	・ストレスチェック、産業医指導		
		⑪ITによる業務効率化	・RPAの活用 (Robotic Process Automation)		
		⑫教育研修制度の充実	・従業員教育、資格取得		
	4.社会貢献活動	⑬地域社会への貢献	・地域コミュニティへの参画 ・地域清掃活動、緑化推進		
	G (統治)	5.コーポレートガバナンス	⑭ガバナンスの推進		・リスク・コンプライアンス委員会 ・リスク管理マニュアルの整備
⑮災害対策の強化			・従業員教育 ・BCPの策定		
⑯情報セキュリティ対策			・情報セキュリティ委員会 ・従業員教育		
⑰ステークホルダーとの対話			・利害関係者からのニーズ、苦情等への対応		

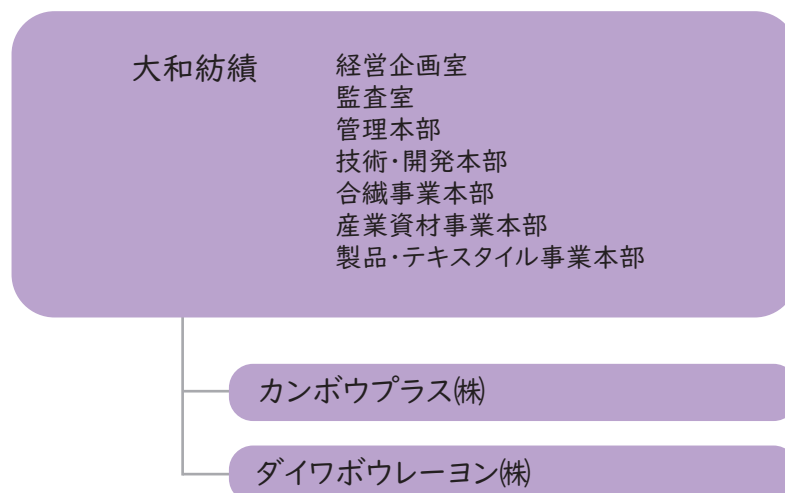
会社概要

代表者	野間 靖雅
創業	1941年
資本金	910百万円
従業員数	1,234名(国内連結2026年4月1日現在)

主な事業内容

- ・合繊事業本部
化合繊綿、糸、不織布製品の製造販売
- ・産業資材事業本部
製紙用カンバス、濾過布、フィルター、土木資材、ゴム材料、自転車タイヤの製造販売
- ・製品・テキスタイル事業本部
糸、生地等の各種繊維原料および衣料製品、寝具、寝装品、日用雑貨等の繊維製品の製造販売
- ・カンボウプラス(株)
キャンバス製品の製造販売、建築物・工作物の設計・施工
- ・ダイワボウレーヨン(株)
レーヨン綿、不織布及びその二次製品、機能性材料及びそれらを含む製品の製造販売

組織図



国内拠点

国内事業拠点一覧

本社	〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8 JRE御堂筋ダイワビル TEL 06-6281-2512 FAX 06-6281-2522	東京本社	〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12-20 日本橋T&Dビル TEL 03-4332-8221 FAX 03-4332-8235
合織 播磨工場	〒675-0163 兵庫県加古郡播磨町古宮877 TEL 078-942-1521 FAX 078-942-6251	産業資材 出雲工場	〒693-0001 島根県出雲市今市町1900 TEL 0853-21-0340 FAX 0853-21-0347
合織 美川工場	〒929-0201 石川県白山市鹿島町1-9-9 TEL 076-278-7820 FAX 076-278-7811	産業資材 益田工場	〒699-3676 島根県益田市遠田町2142 TEL 0856-22-4531 FAX 0856-23-6914
合織 益田工場	〒698-0036 島根県益田市須子町3-1 TEL 0856-22-8332 FAX 0856-22-6783	産業資材 明石工場	〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水73-1 TEL 078-946-7502 FAX 078-946-7503
播磨 研究所	〒675-0163 兵庫県加古郡播磨町古宮877 TEL 078-942-8457 FAX 078-942-7935	ダイワボウ レーヨン 益田工場	〒698-0036 島根県益田市須子町3-1 TEL 0856-31-0550 FAX 0856-22-8930
カンボウ プラス 福井工場	〒916-0015 福井県鯖江市御幸町1-1-48 TEL 0778-51-6112 FAX 0778-51-6307		

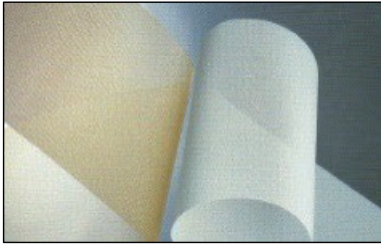
国内拠点

・美川・益田工場（合織）
生活資材用不織布の製造



・出雲工場（産業資材）

製紙用カンバス、濾過布、フィルター、土木資材の製造



・益田工場（産業資材）

自転車用タイヤの製造



・東京本社



・本社



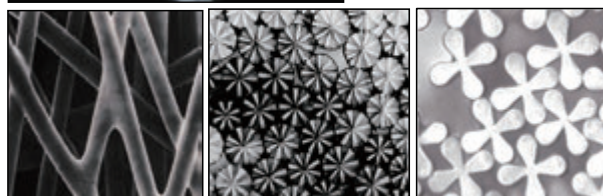
・明石工場（産業資材）

工業用ゴムの製造



・播磨工場（合織）

化合繊綿の製造



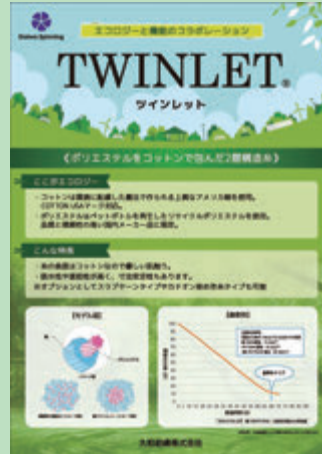
環境配慮商品

環境に優しいエコロジー素材

生分解性、天然素材



生分解性繊維
(miracle®fiberKK-PL)
微生物等による分解性があるエコロジー樹脂(バイオマス)のみで作られた熱接着性複合繊維です。土中に埋めておくだけで、自然に分解する繊維です。



TWINLET®
ペットボトルを再生したりサイクルポリエステルをCOTTON USAマーク対応のアメリカ綿で包んだ2層構造糸。糸の表面はコットンなので優しい肌触り。吸水性や速乾性が高く、寸法安定性のあるサステナブルな素材です。



機能性紡績糸
(Cell Harmo®)
コットンと機能レーヨンを合わせた環境に優しい紡績糸。特殊技術でハリのある風合いと優れた吸水速乾性を実現しました。機能レーヨンのラインナップによりUVカットや消臭など様々な機能に対応します。

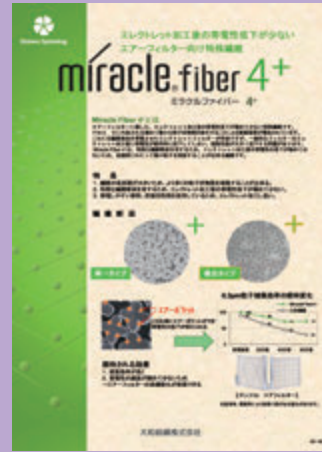


サステナブル不織布
(Apitas®B)
バイオマスマーク・FSCなどの認証を取得可能なспанレース不織布です。バイオマスマークは生物由来の資源を活用し、品質及び安全性が関連する法規、基準、規格に適合している環境商品の目印です。

環境汚染防止



カートリッジフィルター
(SEKISO®)
独自の製造技術で開発された多層構造フィルターです。電子・塗料・メッキ・食品・化学工業をはじめ、様々な分野で活用されています。



エアフィルター用繊維
(miracle®fiber4+)
特殊な繊維断面により、PM2.5に代表される微小粒子に対して高い捕集効果を発揮します。また、エレクトレット加工後の帯電持続性に優れるため、長時間にわたって捕集効果が得られる繊維です。

環境配慮商品

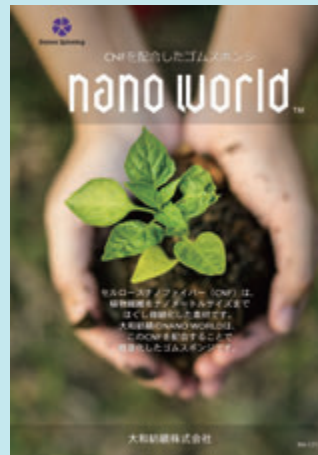
環境に優しいエコロジー素材

環境負荷低減



環境に優しいエコ素材 (Eco Release®)

エコリリースは、着用時に優れた速乾性能を持ち、水分や汗を素早く拡散し乾燥させます。また、皮脂汚れのリリース機能もあり、地球環境にも優しい素材です。



CNF配合ゴムスポンジ (nano world™)

セルロースナノファイバ(CNF)と強化ゴムを複合した次世代型の環境素材。柔軟性と伸縮性を持ち、ウェットスーツ素材として軽量で保温性に優れた素材です。



フッ素フリー撥水加工生地 Rain Pet®NW

有害性が指摘されている有機フッ素化合物(PFAS)が日本各地の河川や地下水から高濃度で検出され、社会問題となっています。Rain Pet®NWは、撥水剤に天然成分を使用した環境にも人にも優しい撥水生地です。



AIR SKY® AIR FEATHER® AIR BASE®

大和紡績の「軽量帆布シリーズ」は、織物本来の耐久性に加え、広幅・超軽量・防災・カラーバリエーションなど幅広く機能を高めました。

環境保全



コンクリート自己治癒繊維 (Mercury®C)

コンクリート及びモルタルに混ぜることでひび割れを自己治癒することの出来る繊維です。コンクリート長寿命化の新素材として期待されています。



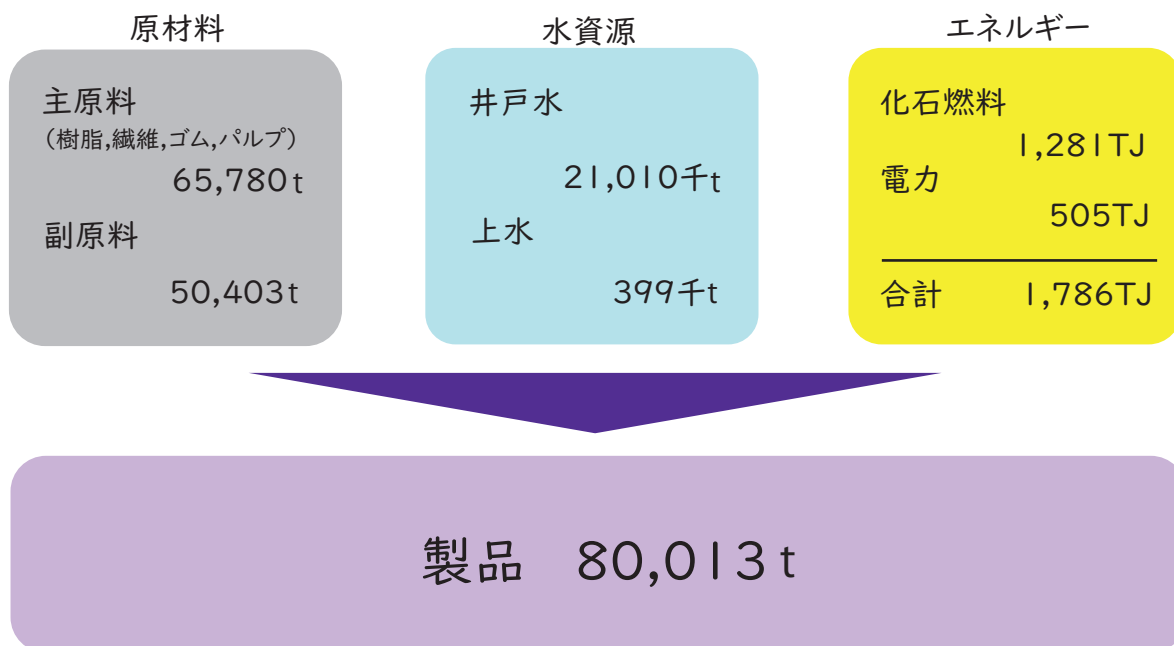
ニューポリプロシート

基布もコーティング樹脂もポリプロピレンを使ったオレフィン100%で環境に優しい軽量のシートです。トラックシートから倉庫用帆布まで、あらゆる産業資材分野で使用されています。

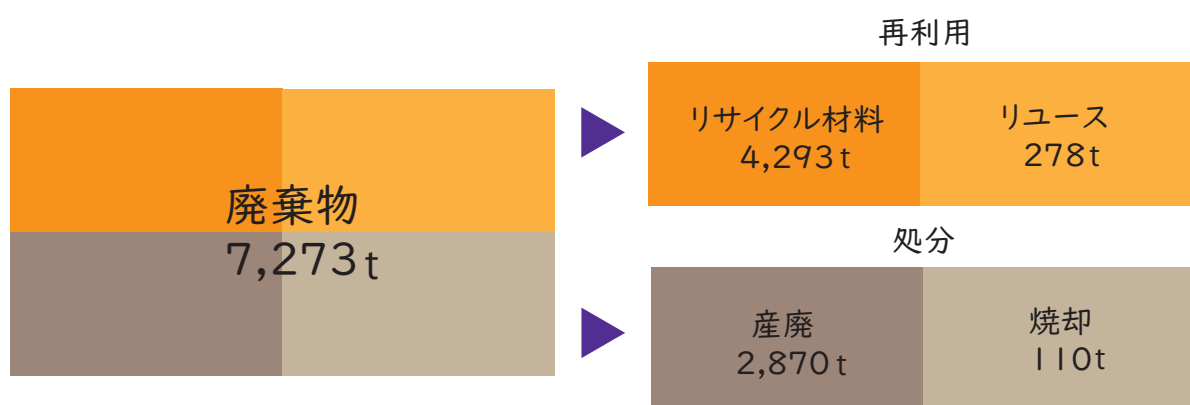
事業活動における物質フロー

2025年度の事業活動における物質フローは下記の通りです。大和紡績グループ国内拠点に関するデータを集計しました。

1. 生産活動



2. 環境負荷



大気への負荷
 CO₂ 107,587t
 NO_x 111.58t
 SO_x 500.64t
 煤塵 13.10t

=

大気排出量
108,212t

環境保全活動



1. 地球温暖化防止

地球温暖化の影響により、2026年3月には、2015年から昨年の2025年までの11年間が、観測史上最も暑い11年間だったことが確認されました。地球に蓄積されたエネルギーの熱量は、過去最高水準に達していますし、異常気象は数百万人に影響を与えて、数十億ドルの損害をもたらしています。大和紡績グループは、脱炭素社会の実現に向け2050年までにカーボンニュートラルを目指すと共に、通過点の2030年では「2013年度比国内CO₂排出量30%削減(Scope 1,2)」を目標に掲げています。

産官学の共同開発ではNEDOグリーンイノベーション基金のコンソーシアムに繊維メーカーとして参画しており、コンクリート中で二酸化炭素を積極的に固定化できる繊維を開発中で、カーボンネガティブに向けた取組みを進めています。

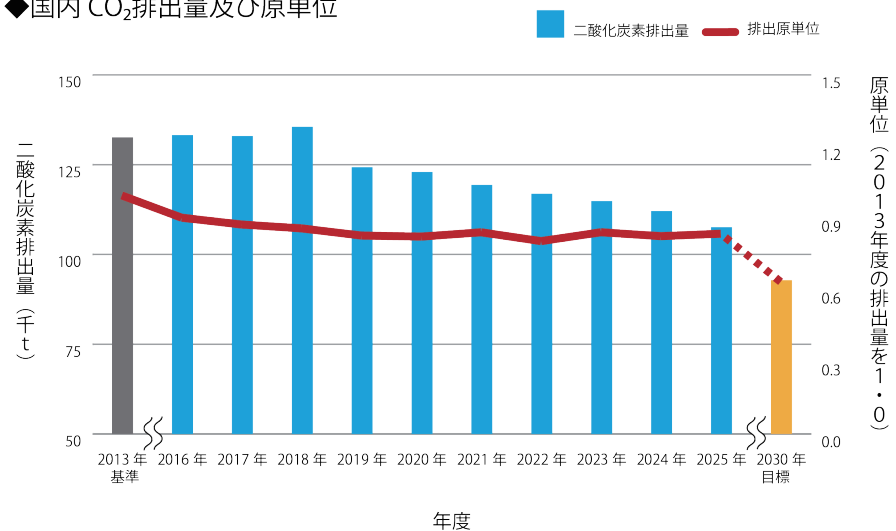
引き続き、エネルギー転換や省エネ設備への投資、資源循環の促進、モーダルシフトなどの活動を通して、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

2030年度国内CO₂排出量の削減目標: 2013年度比30%削減(Scope 1,2)

地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)により、特定事業所は温室効果ガス排出量の算出・報告・削減が義務付けられています。

当社では高効率機器への更新、廃棄蒸気ドレンの熱量再利用などを進め、カーボンフリー電力を採用するなど温暖化ガスの排出抑制に取り組んできました。2025年度の二酸化炭素排出量は基準年の2013年度比19%減少となりました。

◆国内 CO₂排出量及び原単位

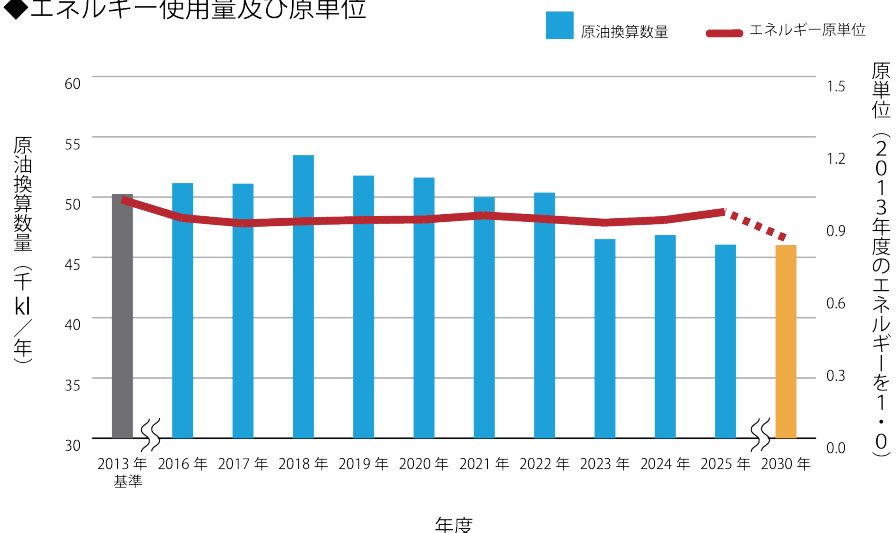


2. 省エネルギー

ダイワボウレーヨン益田工場、播磨工場、美川工場は第一種エネルギー管理指定工場、合織益田工場、出雲工場、カンボウプラス福井工場は第二種エネルギー管理指定工場に該当します。

2025年度のエネルギー使用量は基準年の2013年度比8%減少しました。各事業所では乾燥設備の放熱量削減と蒸気ドレン再利用の高効率化により、更なる省エネルギーを進めています。

◆エネルギー使用量及び原単位



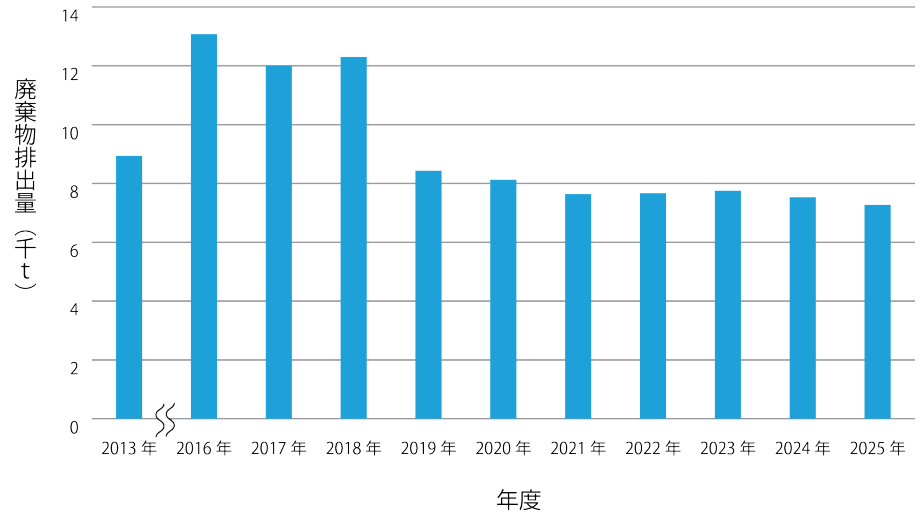
環境保全活動



3. 廃棄物の削減

2025年度の産業廃棄物は生産効率の向上、マテリアルの内部リサイクル、副産物のリユースに取り組み、基準年の2013年度比19%減少しました。

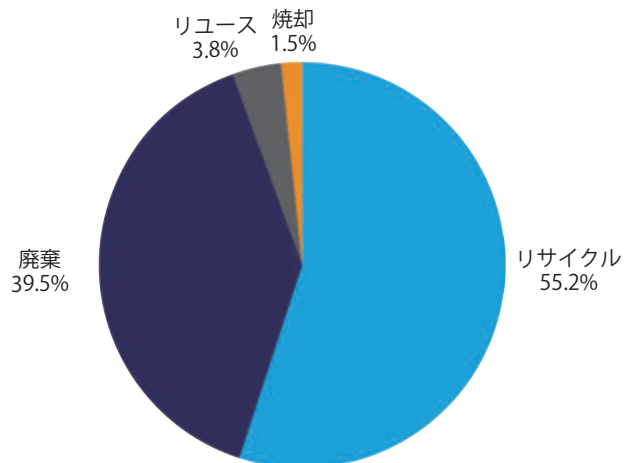
◆ 廃棄物排出量の推移



2025年度の産業廃棄物数量は前年度比225t減少し、その内再利用(リサイクル、リユース)率は59%でした。

事業所内で焼却処理率は前年度と同水準で推移しており、2030年度までに、廃止する予定です。

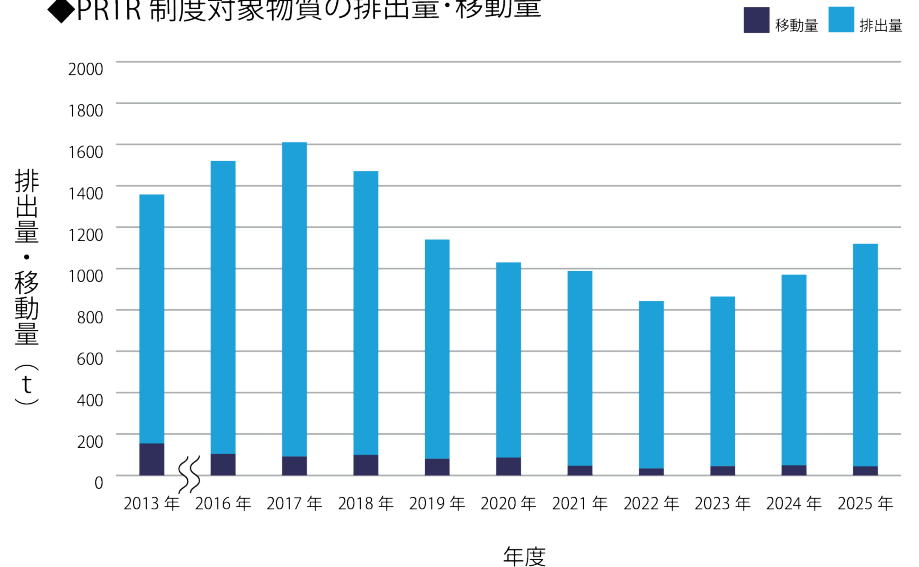
◆ 2025年度 廃棄物排出量内訳



4. 化学物質の管理

PRTR制度の対象化学物質は、主に可塑剤や溶剤として使用し厳重に管理しています。また非対象物質への切り替えを進めるなど、移動・排出量の削減に取り組んでいます。引き続き生産効率向上と移動量の削減を進めます。

◆ PRTR 制度対象物質の排出量・移動量



環境保全活動



5.主な取り組み

資源の循環利用（リサイクルの促進）

コンテナバッグの“端材”をリサイクル

コンテナバッグを製作する際に発生する端材から、カードケース・ブックカバー・マルチケースへリサイクル



コンテナバッグの端材



カードケース



ブックカバー



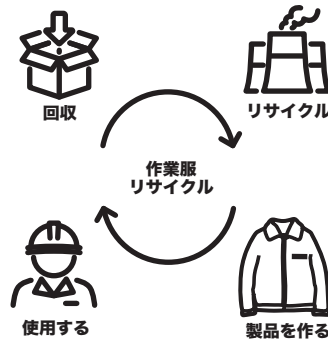
マルチケース

使用済み作業服のリサイクル

弊社で使用した作業服を回収し、服のポリエステル原料や自動車内装材などにリサイクル

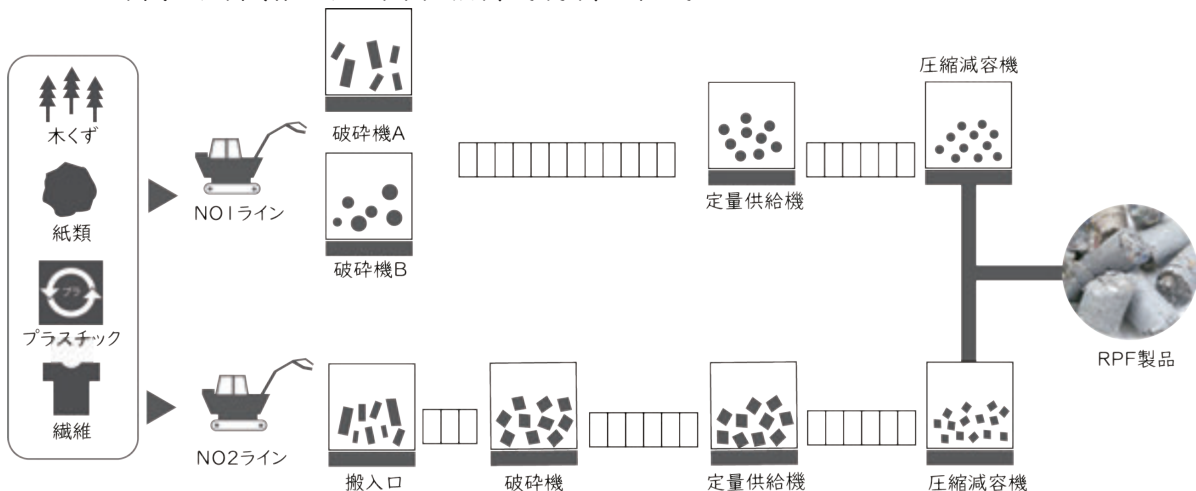


使用済みの作業服

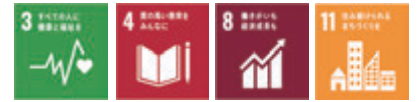


廃棄物を燃料としてリサイクル

廃プラスチック、紙くず、繊維くずを固形燃料用材料に転用



安全衛生活動



全員参加型の安全活動を基本に、現場の定期的な見回りやヒヤリハット・リスクアセスメント活動を通じて、安心・安全な職場の醸成に努めています。また、各種講習会や安全衛生教育など、社員を守るための教育や健康を維持する取り組みを徹底しています。

1. 防災・消防訓練



2. 体感装置による訓練



3. 安全教育



4. 交通安全講習会



5. 救急救命講習会



従業員の教育



当社グループの従業員教育は、安全なモノづくりとお客様が満足する品質管理を実現するために、各種講習会、OJT、通信教育、公的資格の取得を推進し、従業員一人一人がレベルアップを図ることの出来る環境を整えています。

資格の一例

- ・特別管理産業廃棄物管理責任者
- ・公害防止管理者(大気、水質)
- ・エネルギー管理士
- ・危険物取扱者
- ・消防設備士
- ・電気工事士
- ・第三種電気主任技術者
- ・ボイラー技士
- ・第一種衛生管理者
- ・特定化学物質作業主任者
- ・有機溶剤作業主任者
- ・一般計量士
- ・クレーン運転
- ・フォークリフト運転
- ・高所作業車運転
- ・はい積み作業主任者
- ・ISO9001内部監査員
- ・ISO14001内部監査員
- ・保護具着用管理責任者

各種講習会の一例

- ・廃棄物焼却施設に関する業務の特別教育
- ・有機溶剤業務従事者労働衛生教育
- ・化学物質管理者講習
- ・粉塵作業特別教育
- ・防火管理者講習
- ・ダイオキシン類取り扱い業務特別教育
- ・高圧・特別高圧電気取り扱い業務特別講習
- ・アーク溶接講習
- ・乾燥設備作業主任者技能講習
- ・ボイラー取り扱い技能講習
- ・クレーン運転特別教育
- ・玉掛け技能講習
- ・フォークリフト運転技能講習
- ・はい作業主任者技能講習
- ・ハラスメント講習
- ・働き方改革関連法等講習
- ・リスク・コンプライアンス研修
- ・労務管理研修
- ・保護具着用管理責任者教育

社会貢献活動



当社グループでは、地域社会との連携や、様々な社会貢献活動を通じて、より豊かで調和の取れた社会の実現に貢献できるよう取り組んでいます。

1. 地域ラボ(高校の地域企業研究発表会)



2. 就業体験(高校生インターンシップ)



3. 交通安全活動



4. 地域活動への協賛「播磨町イルミネーション」



5. 地域周辺の清掃活動



ツムグにひとミライ



Daiwa Spinning

大和紡績株式会社
Daiwabo Co., Ltd.

内容に関するお問い合わせ先
品質・環境安全部

TEL 06-6281-2419 / FAX 06-6281-2585